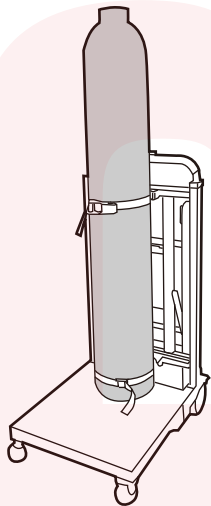


組立説明書

型番:BMBA24SBK
Version1.00.y



保証期間：購入日より12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの組立説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出す時は、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

サポートセンターのご案内

【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。

右記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 チバケン ナラシノシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

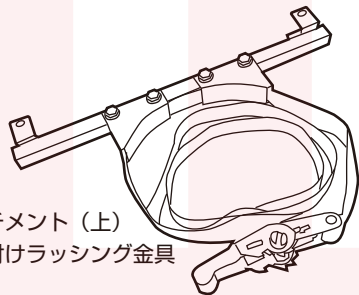
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

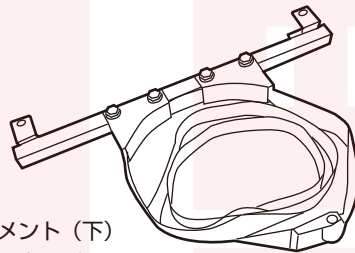
(自動返信にて上記 URL をご案内します)

本製品は直径 23.2cm (47L 型、40L 型) 用となります。かならずポンペの直径をご確認ください。

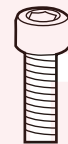
組立前にセット内容を確認してください。



アタッチメント (上)
※締め付けラッシング金具



アタッチメント (下)
※締め付け金具バックル



M6 六角穴付きボルト・ナット
× 各 4 本 (アタッチメントに
取付済)



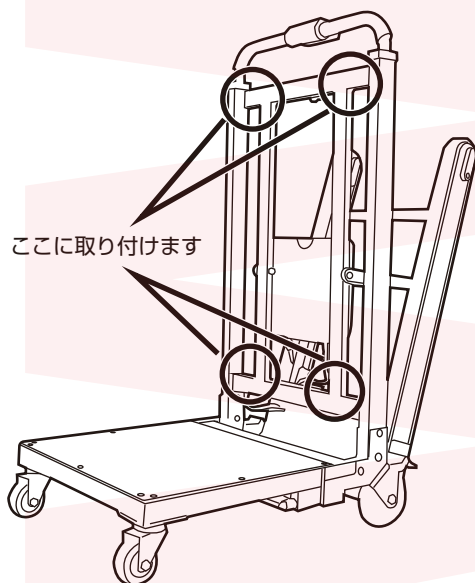
六角レンチ

階段台車への取り付け

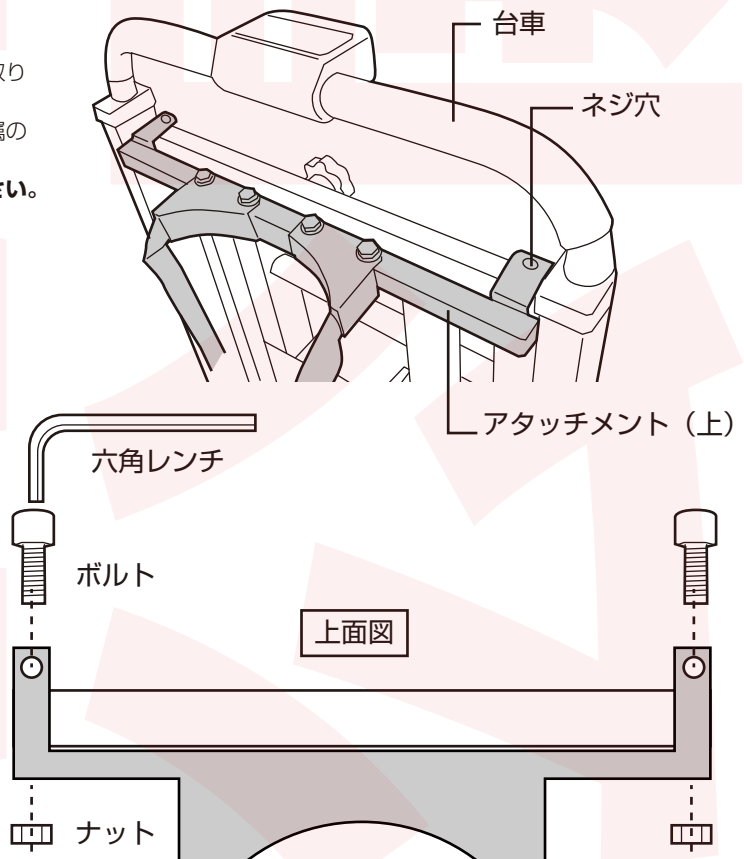
折り畳み電動階段のぼれる台車の下図の位置 (上下の角パイプ) に取り付けます。

アタッチメントのネジ穴にボルトを通し、下からナットを留め、付属の六角レンチでネジを締めてください。

ご使用前にボルト、ナットの緩みがないか確認してからご使用ください。



ここに取付けます



台車

ネジ穴

アタッチメント (上)

六角レンチ

ボルト

上面図

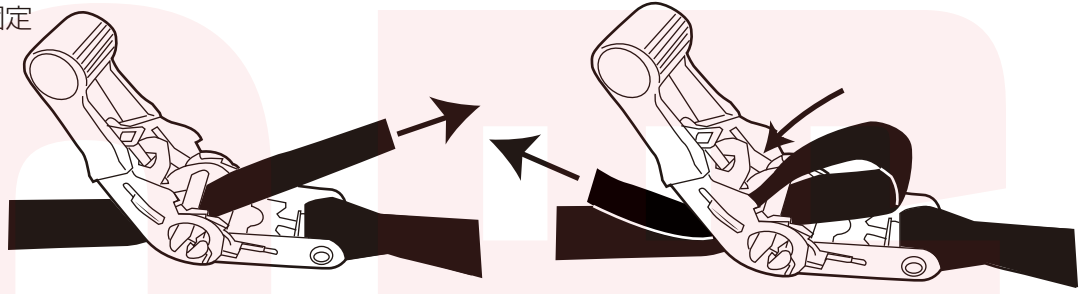
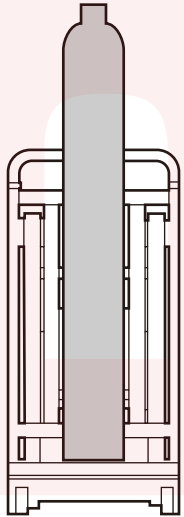
ナット

※ナットが空回りする場合はスパナ (別売り) 等で回転を止めて固定して下さい。

裏面に続きます

ボンベ固定方法

●上（ラッシング金具）の固定

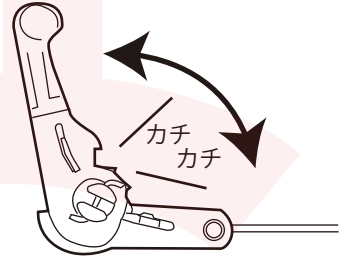


ラッシング金具の間の溝にバンドを外側から通します。

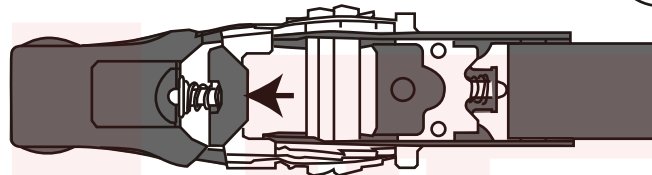
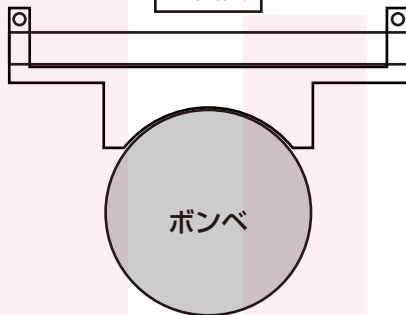
溝の上のすき間にバンドを通します。ボンベが固定されるまでバンドを引き出します。

ラッシング金具の溝の位置は、その都度変わります。バンドを通にくい場合は、ラッシング金具を上下にカチカチと動かすと、溝の位置が変わりますので、位置を調整してください。

バンドを通した後で、ラッシング金具を動かすとバンドを締めることができます。バンドを引き出した後、ラッシング金具を動かしてボンベをしっかりと固定してください。

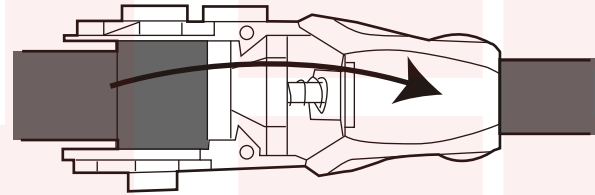


上面図



ラッシング金具の角度を変えたい場合は、ラチェット金具は矢印の箇所を押して、動かしてください。

バンドを外す場合も、上図矢印の箇所を押すとバンドを外すことができます。

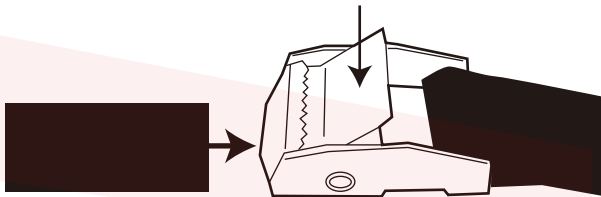


バンドを締めたあとは、ラッシング金具を閉じてください。

ボンベを台車に載せます。アタッチメントのカーブに、ボンベの側面を合わせます。

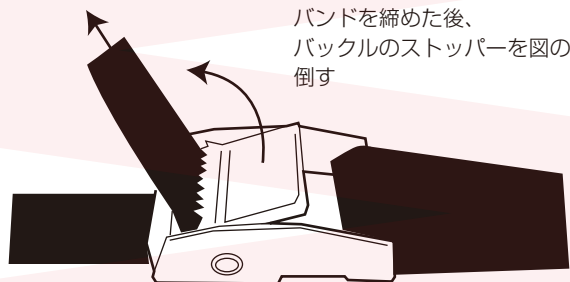
●下（バックル）の固定方法

ストッパーを押す

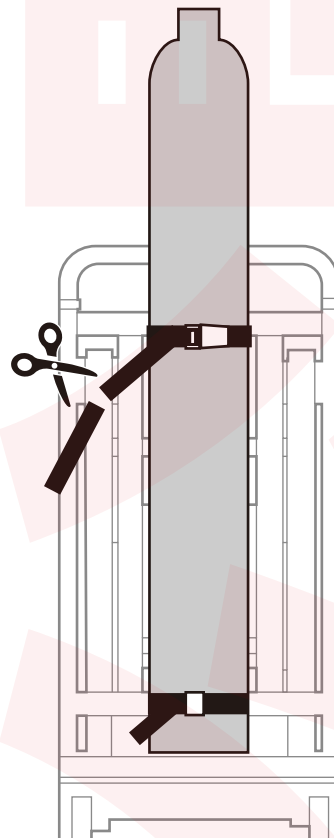


バックルの溝に下からバンドを通します。上図を参考に、バックルのストッパーを押してバンドを通します。

バンドを締めた後、バックルのストッパーを図の方向に倒す



ボンベが固定されるまでバンドを引き出します。バンドを締めた後は、ストッパーを図の方向に倒して固定します。



金具の締め方を動画で確認ができます。QRコードよりご確認ください。

- ・ボンベを手で揺らして動かないか確認してからご使用ください。
- ・バンドに傷や破れが無い確認してからご使用ください。

バンドが余った場合は、余分なところをカットしてください。長すぎると走行中にタイヤに絡まる可能性があり危険です。